

第4回糖尿病看護を語る会

～先人の‘知’を次世代に継承していく為に～

日時:2017年2月4日(土曜日) 19:00 ～ 21:00

場所:国分寺労政会館 3階 第3会議室(定員40名)

東京都国分寺市南町3-22-10(JR中央線「国分寺駅」南口下車徒歩5分)

参加費:500円

足がジンジンして辛い、外出中の下痢が気になる、立ちくらみがするなどの神経障害の症状で悩まれている患者さんに、私たち看護師がどのようにケアをしたらよいか迷うことがあるのではないのでしょうか。

糖尿病神経障害は、症状が人により異なり目に見えなく、症状を取り除くことが難しいです。そこでまず看護師としてできることは、1つ1つのケースと向き合い、患者さんの気持ちを受け止める事だと思えます。私がこれまで関わった神経障害の方のケアについて、大切にしていること、学んだことをご紹介します。

総合司会

北里研究所病院 塚本 洋子

19:00 開会の辞

座長

公立昭和病院 松本 麻里

第1部 基調講演

19:05 糖尿病神経障害を持つ患者さんとの関わり

座長

武蔵村山病院(看護師) 小柳 貴子

演者 看護研修学校 認定看護師教育課程 糖尿病認定看護学科 森 小律恵

第2部 トピックスセッション

20:00 患者さんと看護師との語りあい

O さん

川越内科クリニック(看護師) 下地 亜希子

第3部 トピックスセッション

20:20 私の中に印象に残る神経障害の方の症例

座長 多摩北部医療センター(看護師)

町田 景子

演者 清瀬の森コミュニティクリニック(看護師) 塚本 万里子

20:45 質疑応答&コメント

20:55 閉会の辞

すずき糖尿病内科クリニック

和田 幹子

日本糖尿病療養指導士更新単位(第1群) 看護の研修1単位 (申請中)

企画:西東京 糖尿病看護を語る会 世話人

和田幹子・小柳貴子・豊島麻美・塚本洋子・松本麻里・町田景子・菅原加奈美・下地亜希子

裏面のFAX申し込み表で、お申し込み下さい。

【お申し込みの締め切り日:2月2日(木)】

40名の定員になり次第締め切りとさせていただきます。

共催 西東京 糖尿病看護を語る会

ロシュDCジャパン株式会社

テルモ株式会社

参加申し込み用紙(FAX送信用)

FAX送信先

ロシュDCジャパン株式会社首都圏ブロック宛

<FAX> 03-5445-1297

ご施設名【 _____ 】

お名前【 _____ 】

満席の場合ご連絡先(TEL or FAX / お名前): (_____ / _____)

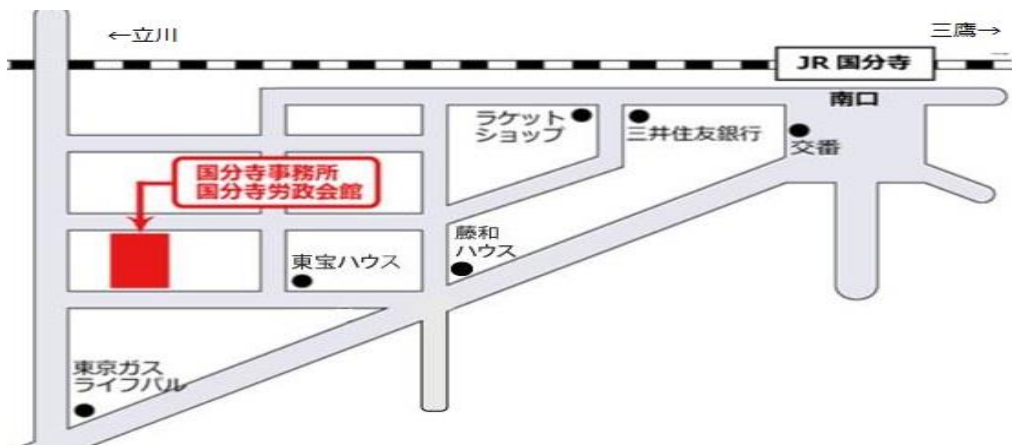
メール申込先

E-mail : yukio.matsumoto.ym1@roche.com

お問い合わせ

ロシュDCジャパン株式会社 松本 幸雄 (マツモト ユキオ) 携帯 : 090-7724-2195

会場案内



糖尿病療養指導の中で忘れられない患者様との体験談があればご記入ください
